

チェックリスト

脳の病気やケガをしたことがある
はい・いいえ

(高次脳機能障害ではありません)

記憶障害に関すること

- 友だちや担任の名前、日付を覚えられない
- 何度も同じことを言ったり、聞いたりする
- 暗記科目が苦手(漢字、社会等)
- ちょっと前に言われたことでも「聞いていない」という
- 一度覚えたことに対する修正がきかない

注意障害に関すること

- 集中力がなく、すぐに飽きて目についたものを触ったり、席を立ったりする
- ちょっとした音や周囲の動きに反応し、気が散りやすい
- 高学年になっていても同時に2つのことをすると混乱する
- 話しの筋が飛ぶ等、要領の得ない話しになる
- 授業中、先生の説明にボーっとしたり、反応が鈍くなりやすい

遂行機能障害に関すること(高学年になると目立つ)

- 行事等、急な予定の変更があると混乱する
- 作文や感想文をどう書いたらよいかわからない
- 次の授業の準備を自分からすることができない
- 今、何をしたらよいかわからず、いちいち声かけが必要
- 段取り良く作業ができない(計画的に行動できない)

社会的行動障害に関すること

- やりたいことを我慢することができない(すぐに怒ったり、キレやすい)
- 気持ちの切り替えができず、しつこい
- 場の雰囲気は無頓着で、思ったことを言ったり行動する
- 学校で頑張りすぎ疲れてしまい、家庭では機嫌が悪く、家族に当たり散らす
- ことばや振る舞いが年齢よりも幼い印象がある

易疲労性に関すること

- 直前まで元気なのに、突然疲れが出て眠ってしまう
- あくびが出る、ハイテンションになる等、疲れの前兆にきづきにくい
- 頭痛がする(天候に左右されたり、行事前になるとその傾向がある)
- 出かけたあとや学校から帰ると、眠気を訴えることが多い



引用：東京都心身障害者福祉センター作成(一部改編)

相談機関

■高次脳機能障害に関する相談機関

○拠点機関

名称	所在地	電話番号
長崎県高次脳機能障害支援センター	〒852-8114 長崎市橋口町 10-22	(095) 844-5515

(ご利用時間) 月曜日～金曜日 9:00～17:45 (祝日、年末年始はお休みです)

○地域の相談窓口

名称(担当窓口)	所在地	電話番号
西彼保健所(地域保健課)	〒852-8061 長崎市滑石 1-9-5	(095) 856-5159
県央保健所(地域保健課)	〒854-0081 諫早市栄田町 26-49	(0957) 26-3306
県南保健所(地域保健課)	〒855-0043 島原市新田町 347-9	(0957) 62-3289
県北保健所(地域保健課)	〒859-4807 平戸市田平町里免 1126-1	(0950) 57-3933
五島保健所(企画保健課)	〒853-0007 五島市福江町 7-2	(0959) 72-3125
上五島保健所(企画保健課)	〒857-4211 南松浦郡新上五島町有川郷 2254-17	(0959) 42-1121
壱岐保健所(企画保健課)	〒811-5133 壱岐市郷ノ浦町本村触 620-5	(0920) 47-0260
対馬保健所(企画保健課)	〒817-0011 対馬市厳原町宮谷 224	(0920) 52-0166
長崎市保健所(地域保健課)	〒850-8685 長崎市魚の町 4-1	(095) 829-1153
佐世保市保健所(障がい福祉課)	〒857-0042 佐世保市高砂町 5-1	(0956) 24-1111

■学校教育に関する相談機関

名称(担当窓口)	所在地	電話番号
長崎県教育センター(特別支援教育研修班)	大村市玖島 1-24-1	(0957) 53-1130
市町教育委員会	最寄りの教育委員会へお尋ねください	

高次脳機能障害

かもしれません・・・

交通事故・脳炎・脳腫瘍摘出手術の後に
以前にはあまりなかった症状はありませんか？

すぐ怒る



忘れる



つかれる



何か変...

前とちがう。



高次脳機能障害とは…

病気や事故の後遺症としてみられる障害です。

○生活の中でそれまで出来ていたことが出来なくなって、生活しづらくなります。

○しかし、一見してわかりにくく、「見えない障害」ともいわれています。

○詳しい症状については、右記のとおりです。

こどもの高次脳機能障害の特徴

○受傷した年齢や原因によって、状態像が異なります。

○就学後に、症状が目立つことが多いです。

○発達や周りの環境によって、症状が変化します。

○二次障害の予防が必要です。

○発達障害は、生まれつきの脳機能の障害が原因で生じる**先天性**の障害ですが、高次脳機能障害は、脳損傷後に生じる**後天性**の障害です。

高次脳機能障害が疑われたら…

○チェック項目で確認してみましょう。

○脳の病気やケガのあと、このような症状が増えたら高次脳機能障害かもしれません。

○症状によっては、各種障害者手帳（身体障害・知的障害・精神障害）の取得や福祉サービスの利用をすることができます。

○身近な人に相談することが大切です。
（相談窓口は、裏面中央に記載しています）

高次脳機能障害は、病気や事故の後遺症としてみられる障害です



受傷・発症

入院

退院

復学

日常生活や学校生活において、症状が現れることがあります。

原因

交通事故や転落などによる脳外傷



急性脳炎
脳腫瘍摘出手術後



溺水などによる
低酸素脳症



もやもや病・脳血管の奇形による出血などの
脳血管障害



症状

記憶障害



さっき言ったことや言われたことを忘れるなど、新しいことが覚えられず、生活や学習に支障をきたします。

注意障害



落ち着かなかったり、ボーっとしたり、物事に集中できないため、日常生活の物事ははかどりにくくなります。

遂行機能障害



段取りよく行動すること、目標を立てて達成することができにくくなります。

社会的行動障害



状況に適した行動が取りにくく、感情のコントロールが難しくなります。

早期診断・早期支援が大切です。
まずは、ご相談ください。

